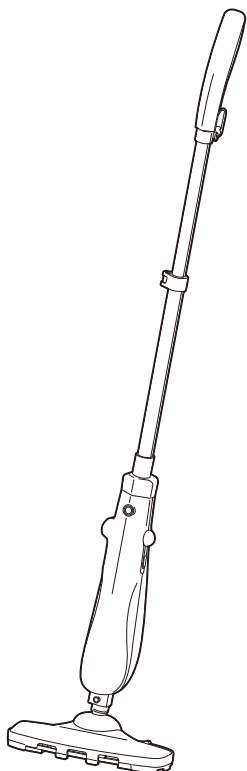


取扱説明書(WEB)

スチームモップ

型番:STM-240 [室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ 一般家庭用以外でご使用にならないでください。無償保証の対象外になる事があります。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P7](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルについては、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

本製品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

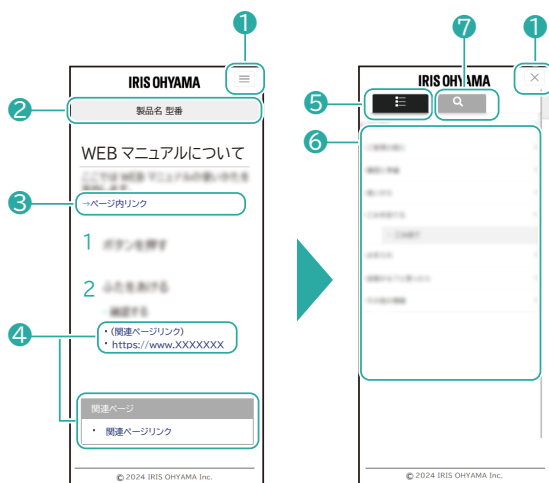
ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

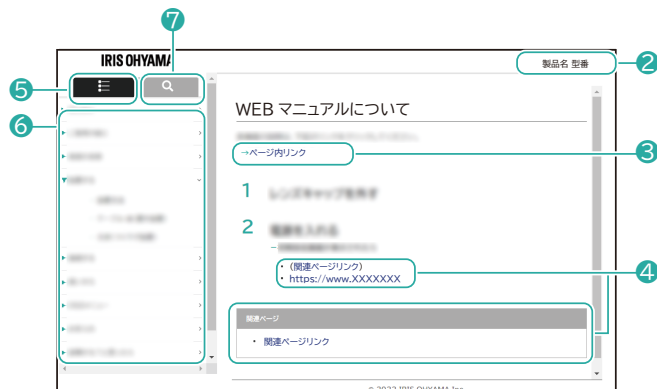
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

—WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

一 検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.	7
安全上の注意.	7
使用上の注意.	10
洗浄の対象について.	11
確認と準備.	12
各部の名称.	12
付属品.	14
ハンドルの取り付け.	15
タンクに水を入れる.	16
パッドの取り付け.	18
使いかた.	19
掃除する.	19
片付けかた.	22
お手入れ.	25
お手入れの注意.	25
本体.	26
パッド.	27
困ったときは.	28
故障かな？と思ったら.	28
別売品・消耗部品について.	30

別売品・消耗部品について.....	30
-------------------	----

その他の情報..... 31

仕様.....	31
---------	----

保証とアフターサービス.....	32
------------------	----

保証規定.....	33
-----------	----

お問い合わせ.....	34
-------------	----

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P7](#)

→ [注意 P9](#)

図記号の意味

		
注意を促す記号です。	禁止を示す記号です。	必ず行うことを示す記号です。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。 - コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない 火災の原因になります。
	- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがの原因になります。 - 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 - 使用後は、必ず電源プラグを抜く 火災・感電の原因になります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	乳幼児に電源プラグに触れさせない けがや感電の原因になります。

	・電源コードを束ねて通電しない 過熱してやけどや火災の原因になります。 電源コードは、必ずのばして使用してください。 ・電源コードを傷つけない 傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しない ショートによる火災・感電の原因になります。 ・交流 100V 以外では使用しない 火災・感電の原因になります。
	・異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く 火災・感電・発煙のおそれがあります。 〔異常の例〕 ・異常な音やにおいがする ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P34( 電話をかける)へお問い合わせください。
	・人やペットに向けて使用しない やけどのおそれがあります。 ・水タンクに常温の水・蒸留水以外の液体を入れて使用しない 故障・発火・けが、衣類の汚れなどの原因になります。 ・灯油・ガソリン・シンナーなどの引火性のあるもの、火の気のあるもの、トナーなどの可燃性のもののそばで使用しない 火災の原因になります。 ・使用中はヘッドに触れない 高温のため、やけどのおそれがあります。
 分解禁止	・分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理については、お買い上げの販売店または修理専用コール P34( 電話をかける)へお問い合わせください。
 水ぬれ禁止	・本体や電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない 感電・故障の原因になります。



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- ・ タンクがからのまま、電源を入れない
タンク内に水がなくなるとスチームが出なくなります。直ちに電源を切ってください。
- ・ 通電中に倒したり、逆さにしたりしない
やけど・感電・故障・水もれの原因になります。
- ・ 不安定な場所や、熱に弱い敷物の上で使用しない
火災・対象物の破損のおそれがあります。
- ・ 長時間同じ場所にスチームを吹きかけない
対象物が破損するおそれがあります。
- ・ 屋外では使用しない
故障してショートや火災の原因になります。
- ・ 主電源スイッチを入れたまま、電源プラグを抜かない
感電のおそれがあります。
- ・ 幼児の手の届く範囲では使用しない
- ・ 子どもに遊ばせない
けがの原因になります。



使用中はヘッドに触れないでください。やけどのおそれがあります。

使用上の注意

- ・ 使用前に破損の有無を点検してください。
- ・ 作業を中断するときは必ず主電源スイッチを切ってください。
- ・ 給水後、本体を横に倒して置かないでください。
- ・ パッドを外すとき(交換)は完全に冷めてから、行ってください。
- ・ 給水には十分注意してください。
少しずつ給水してください。また、水をタンクに 240mL 以上入れないでください。
- ・ 長期間使用しない場合はタンクに残った水を必ず捨てて、タンクをからにしてください。
再使用する際は、必ずタンク内部を洗ってからご使用ください。
- ・ 作業しないときやその場を離れるときは、熱い状態で放置せず、主電源スイッチを切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 汚れの種類によっては落ちないものもあります。
- ・ パッドまたはハンドルを取り付けずにヘッドのみでの使用はしないでください。
- ・ 洗浄前に対象物の材質を必ず確認してください。
高温のスチームが出るので、材質によっては変形・変色など洗浄物を傷めるおそれがあります。

洗浄の対象について

フローリングなどの、表面が硬くツルツルとした素材の洗浄に適しています。カーペット、畳、布製品に対して使用する場合、素材によっては熱や湿気に弱いものなど、スチーム洗浄に適さないものも多くありますので十分ご注意ください。

- ・ ご使用になりたいものの材質と特性を把握した上でお使いください。
一度目立たない場所で試して、問題がないか確認した上でご使用ください。
- ・ スチーム洗浄後に、表面が濡れている場合はから拭きを行ってください。変色や変質、劣化などの原因になります。

ーフローリング

材質や仕上げ方法によってスチーム洗浄が適さないものがあります。また、ワックスが剥がれたりフローリングが白くなる場合がありますので、長時間スチームを当てないでください。

- ・ 樹脂系ワックス・フローリング用ニス・つや出し剤(つや出し保護剤)は、スチームにより剥がれることがありますので、これらを施した床には使用できません。
- ・ 熱により変形・変質するため、塩化ビニル樹脂(PVC)製の疑似フローリングには使用できません。
- ・ スチームによって反りが発生するなど変形することがありますので、塗装の施されていないムク材の床には使用できません。
- ・ ワックスが施されていない、もしくはワックス掛けしてから長期間過ぎたフローリングは、スチームによりクラック(ひび割れ)を起こすことがあります。
- ・ スチーム洗浄は何度も繰り返し行わないでください。過剰になると床材にひび割れが発生することがあります。同じ箇所のスチーム洗浄は1日1回を上限としてください。

ーカーペット

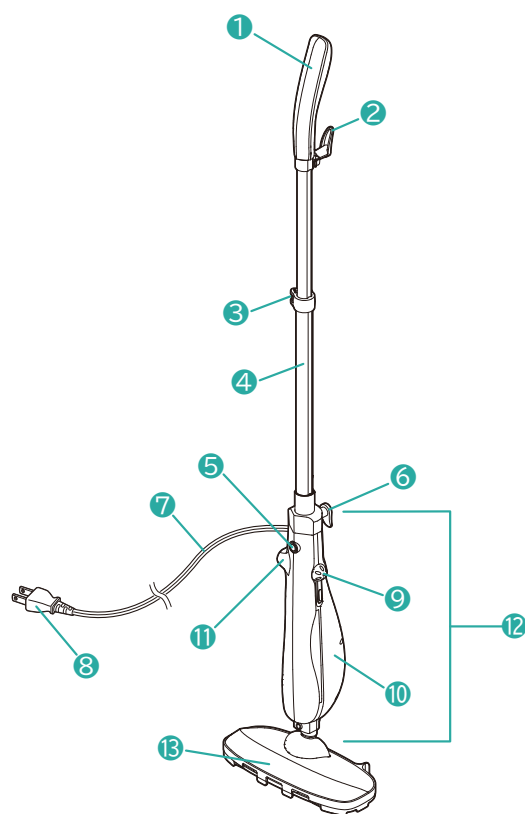
カーペットにはスチーム洗浄が適さないものがあります。事前にカーペットの品質表示(熱や水分に関する表記事項)や取扱説明書を必ず確認してください。

ー畳

カビや色ムラ(変色・変質)の原因になりますので、スチームを当て過ぎないでください。また、使用時は室内の換気を行ってください。

確認と準備

各部の名称

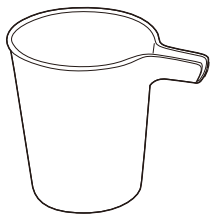


- ①ハンドル
- ②上部コードホルダー
- ③高さ調整レバー
- ④パイプ
- ⑤スチームスイッチ
- ⑥下部コードホルダー
- ⑦電源コード
- ⑧電源プラグ
- ⑨タンクキャップ
- ⑩タンク
- ⑪主電源スイッチ
- ⑫本体

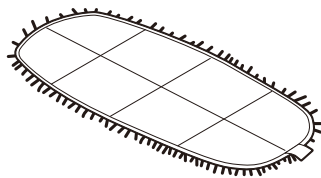
13 ヘッド(裏面:面ファスナー)

付属品

給水カップ(容量:200mL)



パッド(3 枚)

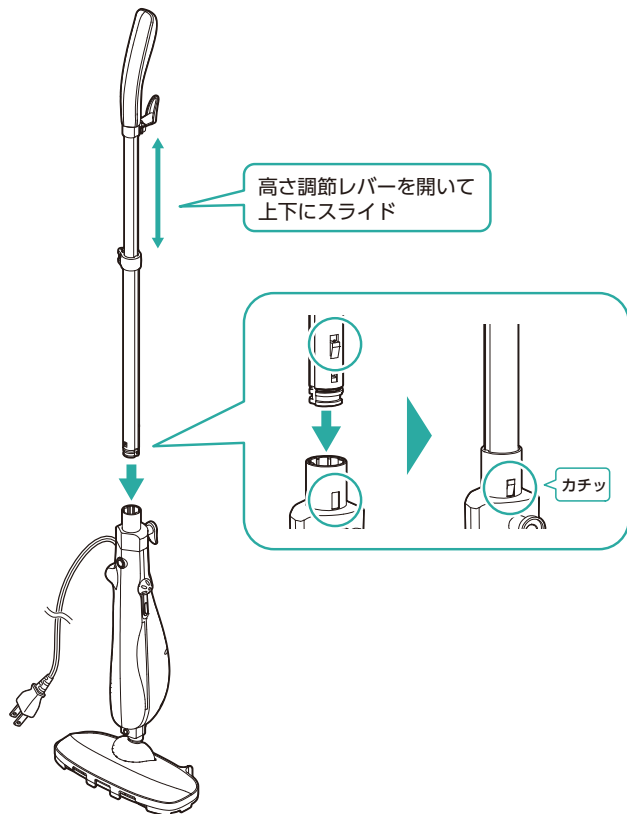


ハンドルの取り付け

—ハンドルの取り付け

伸縮パイプを本体に差し込む

- パイプのツメと本体のツメの穴の向きを合わせ、カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。



- パイプがうまくはまらないときは、向きが合っていない場合があります。無理に押し込んだりねじったりせず、正しい向きに差し込んでください。
- パイプが確実に固定されていることを確認してください。
- 指をはさまないように注意してください。

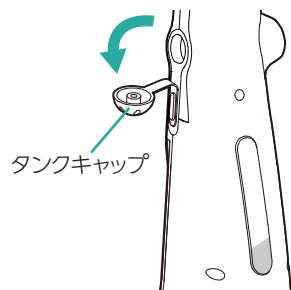
—パイプの取り外し

- 電源コードをコードホルダーから外してください。
- ロックされているツメを押し込みながら、パイプを引き抜いてください。

タンクに水を入れる

タンクキャップを開ける

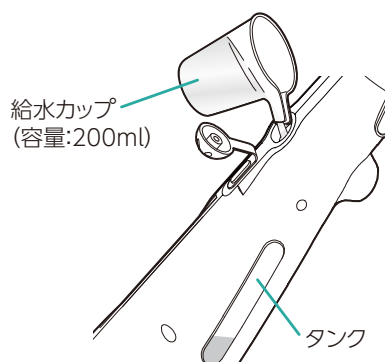
1



タンクに給水する

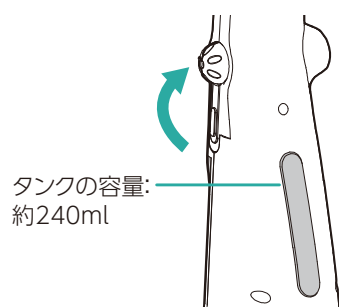
- ・ 付属の給水カップを使用して、ゆっくりと給水します。
- ・ 水があふれないように注意してください。給水カップの容量は 200mL、タンクの容量は約 240mL です。

2



タンクキャップを閉める

3



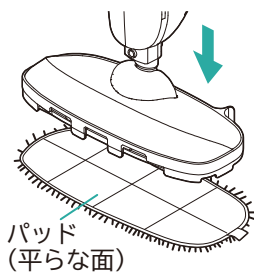


- タンク内部の水滴について
本製品は、出荷前にタンクに水を入れて検査を実施しております。このため、タンク内に水滴が残っている場合がありますが、製品の使用には問題ありません。
- 再給水の時は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体などの高温部に触れないよう注意して行ってください。
- 水タンクに常温の水・蒸留水以外の液体を入れて使用しないでください。
- タンクに給水するときに、水があふれ出ないように注意してください。
- タンク容量は 240 m L です。入れる水の量は必ず 240mL 以下にしてください。
- 本製品を水道の蛇口の下に置いて直接給水しないでください。給水の際は、付属の給水カップを使用してください。
- 水がこぼれた場合は、乾いた布などでふき取ってください。

パッドの取り付け

—パッドを取り付ける

- ①平らな面を上に向けて置きます。
- ②ヘッドを上から軽く押し付け取り付けます。



注意

- ・ パッドを着脱する際は、必ずヘッドが完全に冷めてから電源プラグをコンセントから抜き、スチームが出ていないことを確認してから行ってください。
- ・ パッドを装着していない状態で、ご使用にならないでください。故障や事故の原因となります。

使いかた

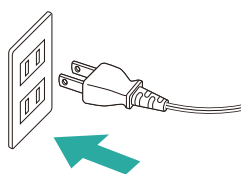
掃除する



- ・ 電源を入れた状態で、スチーム噴出口をのぞき込まないでください。
- ・ 電源を入れた状態で、放置したりその場を離れたりしないでください。

電源プラグをコンセントに差し込む

1

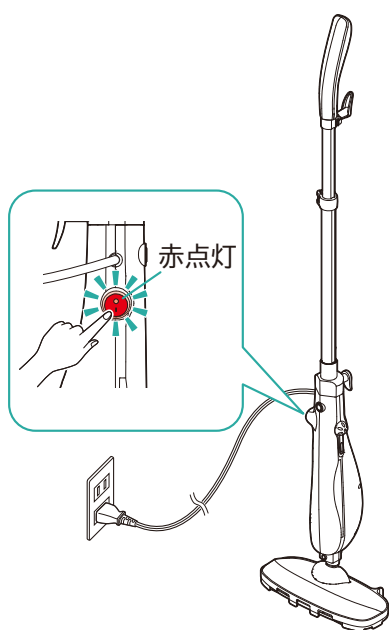


電源は交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。

主電源スイッチを押す

電源を ON にすると、主電源スイッチが赤色に点灯します。

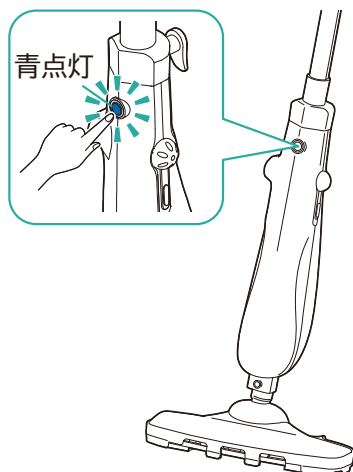
2



スチームスイッチを約 3 秒間長押しする

スチームスイッチが青色に点灯します。

ヒーターが加熱され、約 25 秒でスチームが出始めます。

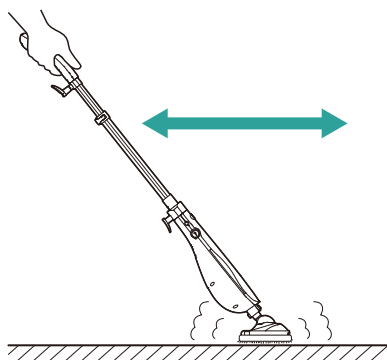


注意

- ・ 使い始めにスチームが噴射されるまで、時間がかかる場合があります。

掃除する

掃除する場所で本体を斜めに倒した状態でゆっくり前後に動かしてください。



- ・ 満水状態からタンクが空になるまで、約 10 分間です。約 10 分経過すると、安全のために自動的に電源が OFF になります。続けて清掃する場合は主電源スイッチを押して電源を切り、2⇒3 の手順で電源を入れなおしてください。

※タンクに水が入っていない状態で運転しないでください。

- ・ 電源コードをまとめたい場合は、コードフックに引っかけてください。
- ・ 清掃後、床が滑りやすくなるため注意してください。



警告

- ・ 人やペットに向けて噴射しないでください。



- ・使用中はヘッドに触れないでください。やけどのおそれがあります。
- ・次のものに使用する際は十分注意してください。
 - ・革製品(色落ちなどが生じます)
 - ・壁紙(紙製のものは破れなどが生じます)
 - ・木製品、ワックス掛けした家具や床(塗装やワックスが取れムラが生じます)
 - ・アルミ製品(アルミの玄関ドアや手すりなど、変色・変形する恐れがあります)
 - ・合成繊維、ビロード、麻(取扱表示をご確認ください)
 - ・冷たいガラス、凍ったガラス(割れることがあります)
 - ・プラスチック類(種類によっては変形します)
 - ・その他、熱に弱いもの
- ・目立たない場所で試してから使用してください。
- ・スチーム洗浄をすると、表面に水滴が残ります。
洗浄後に表面が濡れている場合は、から拭きを行ってください。
- ・長時間同じ場所にスチームを吹きかけないでください。
- ・押しつけるような使いかたはしないでください。ハンドルが折れ、ケガをするおそれがあります。
- ・途中でタンクの水が空になったら電源プラグをコンセントから抜いて電源を切り、「[タンクに水を入れる P16](#)」の手順に従って給水します。

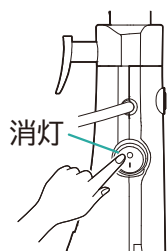
片付けかた

- ・ 長期間使用しない場合は、タンクを空にしておくことをおすすめします。

清掃完了後、主電源スイッチを押して電源を切る

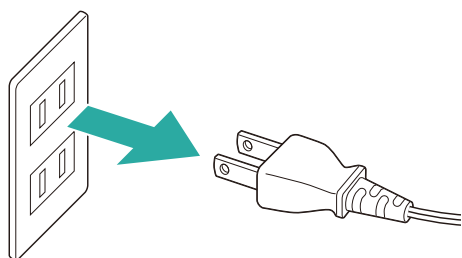
主電源スイッチが消灯します

1



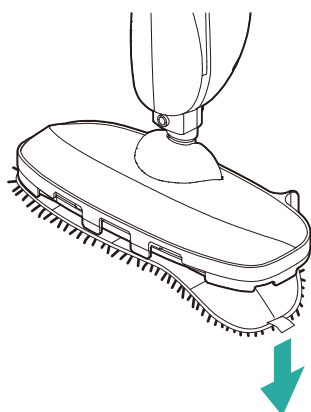
スチームが止まってから、電源プラグをコンセントから引き抜く

2



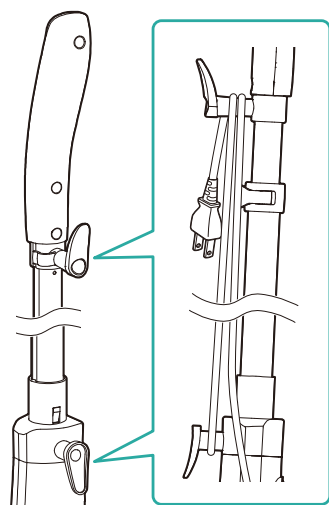
ヘッドが完全に冷めてから、パッドをヘッドから剥がす

3



タンクキャップを開け、残った水を捨てる

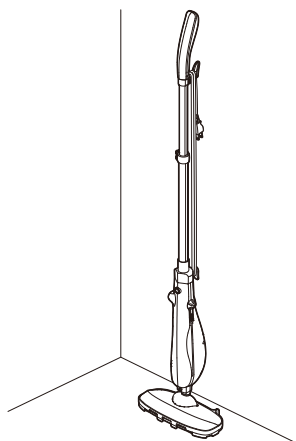
電源コードを上部・下部コードホルダーにゆるく巻く



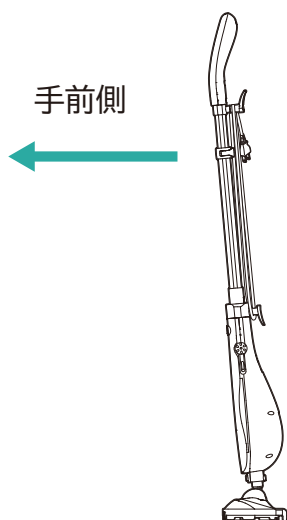
注意

- ・ 電源コードを巻くときは、突っ張らないよう、必ずゆるく巻いてください。
- ・ 伸縮パイプを縮めるとよりコンパクトに収納できます。

壁に立てかけて保管する



手前側に軽く傾けることで自立させることも可能です。モップヘッドを固定する場合、ゆっくり押さえつけながら「カチッ」と音がするまでていねいに本体を起こしてください。



手前側

お願い

- ・ 氷点下および高温になるような場所に保管しないでください。
- ・ 直射日光を避け、乾燥した場所に保管してください。



注意

- ・ 転倒しても、ケガをしたり、他の物品を破損させたりしない場所に保管してください。
- ・ ぬれたパッドを取り付けたまま放置しないでください。

お手入れ

お手入れの注意

お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
汚れたとき	本体 P26	汚れの拭き取り
毎使用后	パット P27	洗濯

各お手入れ方法の説明については、上記リンクをクリックしてください。



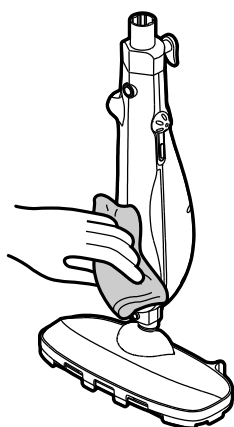
- ・ お手入れは、必ず運転を停止し、ヘッドが完全に冷めてから電源プラグを抜いて行ってください。
- ・ 本体に水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- ・ シンナー、ベンジン、漂白剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。
- ・ 0℃以下になる場所や野外で保管しないでください。故障の原因となります。

本体

本製品を使い終わったら、「[片付けかた P22](#)」を必ず確認し、屋内で保管してください。

(汚れたとき)

- ・ 水またはぬるま湯(40℃以下)を含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れを拭き取ります。
- ・ 汚れが取れにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように、かたく絞った布などで水拭きしてください。



パッド

(毎使用後)

- ・ パッドは中性洗剤を使って、ぬるま湯で手洗いするか、洗濯機の弱回転で洗ってください。
- ・ 汚れが目立ってきたら、新しいパッドに交換することをおすすめします。
- ・ 洗ったパッドは自然乾燥させてください。
- ・ 新しいパッドをご使用になるときに、パッドの糸くずが出る場合があります。ご使用前に一度洗濯し、乾燥させてから使用することをおすすめします。

困ったときは

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

— 主電源スイッチが点灯しない

→ 電源プラグがコンセントに接続されていますか？

電源プラグをコンセントに差し込んでください。

— スチームが出ない

→ タンクに水が入っていますか？

給水してください。([タンクに水を入れる P16](#))

→ スチームスイッチが作動していますか？

主電源スイッチを ON にしたあと、スチームスイッチを約 3 秒間押してください。

— スチームが十分に出ない

→ タンクの水が少なくなっていないですか？

給水してください。([タンクに水を入れる P16](#))

→ 噴射口が詰まっていますか？

細い針金などで突き、水アカを取り除いてください。

— 床面に白い跡が残る

→ スチームを同じ場所に当て過ぎていませんか？

同じ場所にスチームを当て過ぎないでください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P34](#)( [電話をかける](#))へお問い合わせください。



ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- [お問い合わせ先 P34](#)

別売品・消耗部品について

別売品・消耗部品について

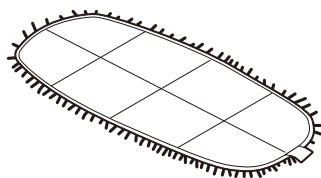
別売品・消耗部品についてはお買い上げの販売店または[アイリスプラザ](#)でお買い求めください。

アイリスプラザのサイトでは、「キーワードで検索」に型番を入力して検索してください。

全ての商品 ▼	キーワードで検索	🔍
---------	----------	---

ご注意ください 【悪質な偽装サイトにご注意ください】

- ・ パッド



その他の情報

仕様

定格電源	AC100V
定格消費電力	1000W
タンク容量	約 240 m l
加熱方式	パネル式
連続使用時間	約 10 分
スチーム温度	約 100℃
電源コード長さ	約 5m
製品寸法(本体)	幅 270×奥行 140×高さ 1180mm(使用時) 幅 270×奥行 140×高さ 970mm(収納時)
製品質量	約 1.4kg
付属品	給水カップ×1 個、パッド×3 枚

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。
保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。
ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内でも無償保証の対象外になる場合があります。
詳しくは「かんたん操作ガイド」の裏面の保証規定を参照ください。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P34](#) (📞 [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P34](#) (📞 [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P34](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>